特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん機関紙　　２０２５年１１月 発行

もりっこ通信

第４３号

＜理事長挨拶＞「クマ問題と森のようちえん」

11 月以降、群馬県内でもクマに関連する報道が繰り返されています。市街地にも目撃報道が出るなど、心配は尽きません。「森のようちえん」の活動は赤城山中腹で実施しています、そのため、クマ出没のリスクを 0 にすることはできません。子どもたちの体験の機会保障と、安全管理のバランスは非常に難しいものです。
森での活動は野生動物との関連が切り離せないものです。共生という言葉もありますが、答えの出ない問題だと感じます。子どもたちのため、野生動物のためにできることを考え続けなければと思います。理事長　櫛島隼人

◆出張！森のようちえん

11 月以降に世間を騒がせているクマ問題。安全性を考えて、会場を変更して「森のようちえん」を実施した園があります。市街地にある森に会場を移し、赤城山での森遊びに比べたらダイナミックさには欠けますが、自然をたっぷり満喫することができました。身近な自然や公園でも、子どもたちが夢中になって自然遊びを楽しんでくれました。日常に自然遊びを取り入れるヒントも見つかりました。（ぬでちゃん）

◆9/17（水）三鷹市社会福祉協議会　職員研修

東京都三鷹市にある 4 つの園の合同研修に講師としてお招きいただきました。管理職とリーダー層の先生方を対象とした、コミュニケーションとマネジメントを学ぶ研修会です。講義中心の研修ではなく、実際にコミュニケーションを取り、意見を調整したり、物事を決めていく過程を体験したりといった内容です。
合意形成を図るワークを体験していただき、意見をすり合わせることの難しさと、きちんと意見をすり合わせることで得られる一体感を感じることができたと思います。
多くの現場で課題となっている「共通認識を持つ」ことの難しさ。働きやすさや生きがいにも通ずるマネジメント技術の大切さを感じた研修となりました。（ぬでちゃん）

◆11/8（土）スマーク伊勢崎　アニバーサリーフェスタ　自然遊びコーナー

伊勢崎市にある商業施設「スマーク伊勢崎」の周年記念イベントにて自然遊びのコーナーを出店してきました。17 周年、おめでとうございます！！
大きな商業施設の一画で「松ぼっくり釣り」や丸太と雨どいを使った「ピタゴラ広場」を実施しました。多くのご家族が立ち寄ってくださり、自然物を使った遊びを楽しんでくれました。身近な素材である松ぼっくりも、ちょっとした工夫で楽しめていただけたと思います。
何度も挑戦しに戻ってくるお子さんもいて、たっぷり挑戦してもらうことができました。を増やしていけたらと思います。（ぬでちゃん）

◆11/22（土）認定こども園 PTA 行事　デイキャンプ指導

桐生市内にあるこども園 PTA の皆さんよりご依頼いただき、クッキング＆自然遊びをお手伝いしてきました。親子でのんびり外遊びの一日です。
焚き火＆棒巻きパン作りと、自然遊びのコーナーを運営してきました。
とても過ごしやすい晴天で、子どもたちは園内を駆け回り生き物や秋を探して楽しんでくれました。棒巻きパンは生地を作るところから体験していただき、親子で協力してパンを焼き上げます。
普段はなかなか経験できないことを親子一緒に楽しむことができ、子どもたちもとても嬉しそうです。準備や企画など、大変な思いをしながら運営してくださった役員の皆さん、機会を作っていただきありがとうございました！（ぬでちゃん）

今年の夏～秋は様々な場面で「自然遊びコーナーの運営」にお声かけいただきました。身近なところで自然を使った遊びを提供したいと考える主催者さんが増えている印象もあります。子どもたちが真剣に考え込んだりダイナミックに体を動かしたりできる機会をふやすため、今後も連携させていただけたら嬉しく思います。

◆森のようちえん全国交流フォーラム in 青森

11/1（土）～11/3（月祝）に青森大学で開催された「森のようちえん全国交流フォーラム in 青森」へ参加してきました。自然保育の価値を改めて学び直したり、全国の実践者と繋がったりする貴重な機会です。今回で 20 回を迎えたフォーラムの歴史にも触れ、全国で自然保育の価値に対する認識も高まってきました。子どもたちがより良い体験の機会に出会えるよう、これからも活動を続けたいと思います。

【森のようちえん事業報告】

① 森のようちえん事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん
園向けのプログラム提供
8 月～12 月 27 件 参加延べ人数 1004 人
（内、引率の先生 153 人）

②指導者派遣（8 月～11 月）

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】37 件
一人親家庭支援団体　連携事業
障害児者支援団体　森遊び
キャンプイベント　運営補助
認定こども園 PTA 行事　自然遊び　等

③主催事業（14 件）

・親子の森のようちえん（年少～年長の子どもとその親）
⑤8/24（日）9 組 28 人　⑥10/13（月祝）12 組 36 人
⑦11/24（月祝）8 組 21 人
計 29 組 85 人

・もりっこ（年長～小 2 の子ども）
④ 8/11（土）20 人　⑤9/15（月祝）20 人
③10/25（土）22 人　計 62 人

・子育てわんパーク　計 8 回実施　30 組 70 人

参加者総数 204 人　ボランティアスタッフ 延べ 234 人

指導者派遣、受託事業等（主にイベント出店関係）の参加人数

① NPO 法人 iitoko 森遊び　50 人
② 秋草学園短期大学 野外環境教育実習（NEAL リーダー研修：2 日間）　31 人
③ 共愛学園学童クラブ 森遊び　45 人
④ 三鷹市社会福祉協議会 保育園管理職向け研修会 講師　29 人
⑤ ストライダーキャンプ キャンプファイヤー指導　約 150 人
⑥ 群馬県母子寡婦協議会 デイキャンプ　43 人
⑦ すぎの子幼稚園・おおぞら幼保園 PTA 行事 講師　45 人
⑧ NPO 法人ターサ・エデュケーション 野外炊事体験 講師　37 人
⑨ スマーク伊勢崎 アニバーサリーフェスタ 自然遊びコーナーの運営　約 400 人
⑩ みんな de マルシェ 自然遊びコーナーの運営　約 400 人
⑪ まここランド 自然遊びコーナーの運営（2 日間）　478 人
⑫ ビジネスキッズチャレンジ 事前学習 運営補助（計 4 日）　11 人、本番 17 人
⑬ 保育士等キャリアアップ研修（計 9 回：集合・オンライン研修）　226 人
⑭ こども園自然遊び　計 4 回　66 人
⑮ すくすくスマイルクラブ・Enjoy 子育てクラブ 計 8 回　1080 人

【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は**2つ**あります。
①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる　～～　詳細は、事務局までお問合せください。　担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動をし。ております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。　Mail：info@akagi-moriyou.com　担当：櫛島（ぬでじま）

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん
代表　櫛島　隼人（ぬでじま　はやと）
090-9006-8711　info@akagi-moriyou.com
〒379-2206　伊勢崎市香林町 1 丁目 90-3
＜ホームページ＞　https://akagi-moriyou.com
～～～【あかぎの森】で検索！～～～

Facebook　instagram　LINE@　Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！